

不動坂口女人堂

明治5年(1872年)に女人禁制が解かれるまで立ち入りが制限されていた女性のための参詣所として高野七口にそれぞれ建てられていた女人堂の一つ。不動坂口女人堂は高野七口で唯一現存する女人堂。不動坂口は、京大坂道(高野街道)を往来する人々でもっとも来えた参詣道です。

黒河口女人堂跡

高野七口のひとつ「黒河口(くろくち)」にあった女人堂の跡。奈良方面から大和街道と通り、清水二軒茶屋から高野山に至る「黒河通(くろくち)」の出入口。黒河通は豊臣秀吉が馬で駆け下りたとの伝説から「太閤通」とも呼ばれている。

転軸山(てんじくさん)

標高15.0m 頂上には不動菩薩の祠(ほこら)があります。この転軸山には弘法大師空海が不動明王の刺(ま)を埋めたとい伝えられ、また「理窟(りくつ)」という種書も同じく埋められたといが、行方不明の刺が埋められていたという説がその名の由来といわれています。

楊柳山(ようりゅうざん)

標高1008.5m 頂上には手に柳の枝を持つ不動明王の像が祀られています。昔、柳樹園は別名「藤王園」ともいわれ、藤園を除く藤として信仰されてきました。

摩尼山(まにざん)

標高1004.0m 弘法大師空海によって「如意宝珠(にょいほうしゆ)」(願いが叶うという宝珠(たま)が山頂に埋められ、龍神がそれを護っていると伝えられています。

奥之院

高野山の信仰の中心であり、弘法大師(空海)が入定した聖地です。樹齢千年を超える杉木立の中の御願橋から先は聖域になります。

御願橋より中は聖域ですので撮影禁止です。

高野七口と女人道 高野三山めぐり

高野山への七つの参詣道は高野七口とよばれ、女人禁制が解かれるまで女性はこの山に入らず、各入口には女性のための籠り室として女人堂が建てられていました。それらの女人堂を結ぶ道が当時の女性が歩いた道「女人道」として現在も残っています。

奥之院を囲む摩尼山、楊柳山、転軸山は高野三山と称され、女人禁制が解かれた後はそこからは山内に入り、各入口には女性のできなかった女性に代わって女人道のひとつです。いっせいで巡るようになったかは定かではありませんが、江戸時代後期には、「三山巡礼」と称されるコースになっていたようです。

所要時間は目安です。●簡説見学時は含んでいません。

高野山駅	不動坂口女人堂	弁天岳	大門口女人堂跡	龍神口女人堂跡	相の浦口女人堂跡	大滝口女人堂跡	大滝山頂	奥之院八丁	摩尼山頂	楊柳山頂	転軸山頂	大門口女人堂跡	不動坂口女人堂
約20分	約10分	約7分	約30分	約15分	約30分	約25分	約40分	約35分	約50分	約35分	約22分	約22分	
0.9km	0.6km	0.4km	1.6km	0.6km	1.6km	1.2km	2.0km	1.7km	2.7km	1.8km	1.0km	1.0km	

- #### お願いご注意
- 所要時間には昼食や休憩時間を含みません。また、標準的な歩行速度による目安です。各自のペース配分をお守りください。
 - ゴミや空き缶は自分で持ち帰りください。
 - 自然はみんなの財産です。草花を摘んだり、樹木を傷つける行為は厳禁です。
 - 体調や天候に注意して、ハイキングに適した動きやすい服装でお出かけください。必要に応じて雨具や傘などをご用意ください。
 - 交通機関の時刻は、事前にご確認ください。
 - 自然災害・工事などにより、コースを進行できない場合も生じますのでご注意ください。

●お問い合わせ 南海テレホンセンター
☎06(6643)1005
●南海電報ホームページ <http://www.nankai.co.jp/>

